

2021 年度事業計画の件

基本方針

2016 年の創立 100 周年から 5 年が経過し、策定したマスタープラン(2016—2021 年中期ビジョン)の最終年度を迎える。2021 年度は、新たな生活様式の中での情報交流のあり方を模索しながら、以下の項目を最重要課題に据えて諸課題に取り組む。

最重要課題

- (A) 適切な収支計画に基づく財政基盤の安定化
- (B) 学術研究の発表促進、研究者・技術者・実務者の人的交流による学会活動の活性化
- (C) 学会組織や収益事業の見直し等を踏まえた次期マスタープランの策定

1. 戦略的活動の推進

- 1-1 継続的な経営企画体制の導入と学会本部機能の充実・拡大
- 1-2 戦略的立場に立った照明学会ならではの複眼的・融合的学術領域を構築と先導
- 1-3 戦略的立場に立った効率化による支部の企画機能の強化と活性化

2. 財政基盤の強化

- 2-1 中核事業である講習会・出版等の強化ならびに委託研究業務の積極的受託による収益源の開拓
- 2-2 通信教育事業の収益を維持および会員数の維持・拡大
- 2-3 職員が能力を十分に発揮し得る組織、体制、環境の構築

3. 的確な情報発信

- 3-1 社会ニーズを捉え各種メディアを活用した一般家庭向け広報活動の充実
- 3-2 公共利益に資する照明関連技術・情報を親しみ易い形で社会への情報提供
- 3-3 照明関連業務に役立つ基礎技術と最新技術を分かり易い形で情報提供

4. グローバル化への対応

- 4-1 世界に向けた情報発信体制の構築
- 4-2 技術立国として国際標準規格の開発推進と国際基準制度でのイニシアティブの発揮
- 4-3 国際協力を通じた国際的な知名度を向上

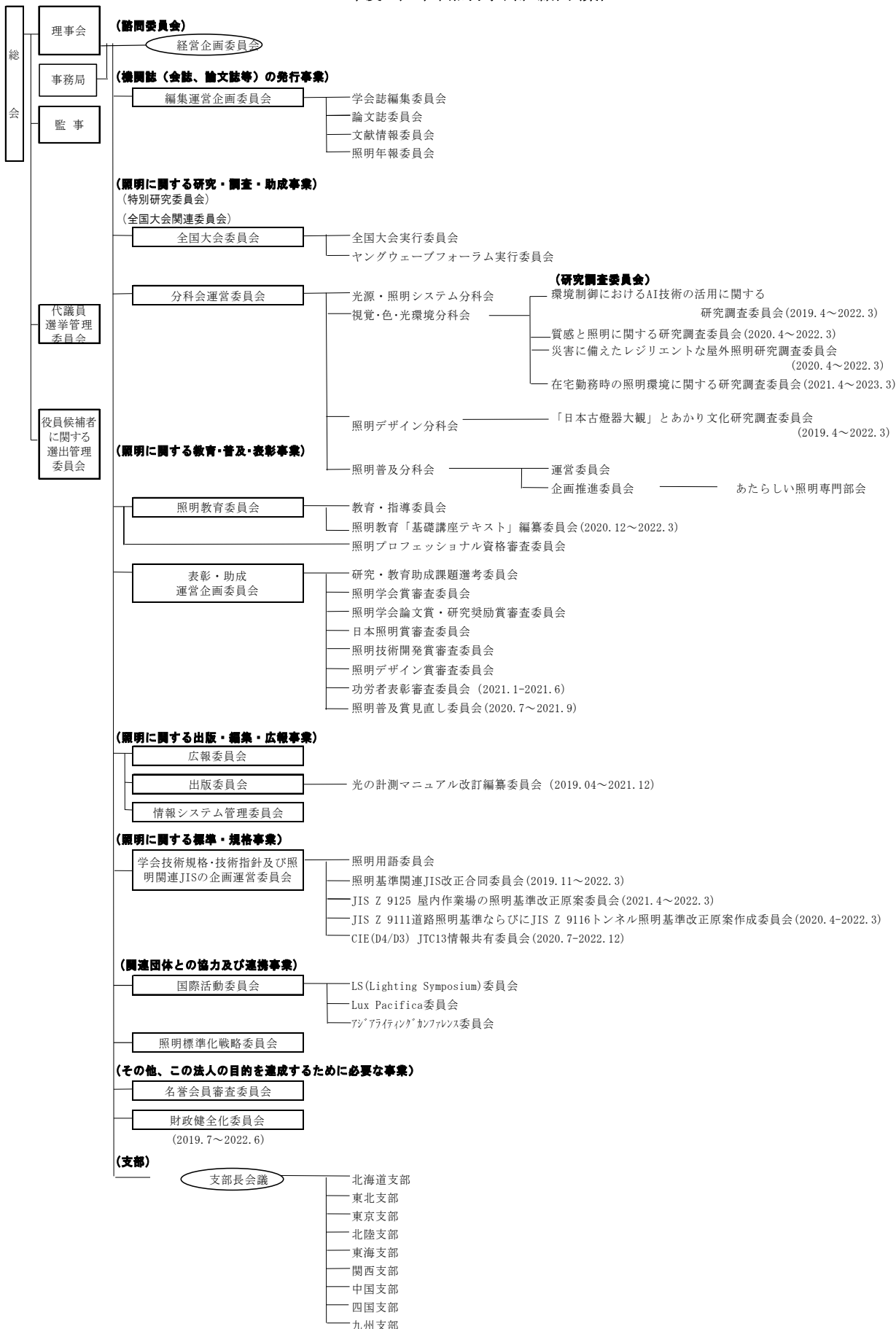
5. 会員サービスの充実

- 5-1 会員専用ページにより双方向アクセス性を向上させる体制の構築
- 5-2 IT を活用した学会活動への参加と学術資産や各種情報を容易に閲覧・提供できる利便性の高い仕組みの構築
- 5-3 関連他学会との差別化による論文発表の場としてのプレゼンスの向上

6. 学術的・人的資産の活性化と育成

- 6-1 学生会員、若手会員、名誉会員等会員相互の情報交換の活性化、活躍の場を整備、将来を担う技術者・デザイナーの育成支援
- 6-2 優秀な研究発表の公表と表彰
- 6-3 他学会協会、官庁・企業と協調した研究調査活動等により人的資産の活用

2021年度 (一社)照明学会組織図(案)



1. 機関誌(会誌、論文誌等)の発行事業(定款第4条1号)

1-1 編集運営企画委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 望月 悦子(予定) 幹事名: 小松 琢充(予定)		
事業計画	1. 編集運営企画委員会傘下の各委員会間の情報交換を進め、活性化を図る。 2. 隔月発刊後の照明学会誌の発刊状況を確認する。 3. Webを活用した照明学会誌と英文誌の電子発行について引き続き検討する。 4. J-STAGEを活用し照明学会誌と英文誌の公開を引き続き進める。	

照明学会誌発行予定

巻	号	発行年月日	発行部数	備考	巻	号	発行年月日	発行部数	備考
105	3	2021.5.1	6000	一般号	106	1	2022.1.1	6100	一般号
105	4	2021.7.1	6200	一般号	106	2	2022.3.1	6100	一般号
105	5	2021.9.1	6200	照明年報					
105	6	2021.11.1	6100	一般号	105	論文号	未定	6000	

1-1-1 学会誌編集委員会		委員会開催予定数: 11 回
委員長名: 望月 悦子 副委員長名: 小松 琢充(予定) 幹事名: 秋月 有紀、櫻井 将人、神野 雅文		
事業計画	1. 会員サービスとしての学会誌の充実・照明学会のコンセンサスを高めるための情報発信を目標として、照明学会誌の企画・編集・発行を行う。 2. 電子化も含めた将来的な学会誌のあり方・方向性に関する議論をする。 3. 必要に応じ分科会より委員を追加し、委員会体制の強化を図る。 4. 寄稿票と寄稿のしおりを必要に応じて更新する。	

1-1-2 論文誌委員会		委員会開催予定数: 12 回
委員長名: 神野 雅文 顧問: 田淵 義彦 幹事名: 清水 正則、高橋 宏、原 和彦、古莊 雅生、吉澤 望		
事業計画	1. 英文誌と和文論文誌に関する企画と編集を行う。 2. 投稿論文の査読を行う。 3. 論文投稿数の増加のための方策を検討し、実現可能なものを実施する。	

1-1-3 文献情報委員会		委員会開催予定数: 9 回
委員長名: 櫻井 将人 副委員長名: 北村 慎一 幹事名: 加藤 俊也、高橋 良香、野村 元哉		
事業計画	1. 関連学協会の雑誌、論文について、文献ガイドを作成し、学会誌に掲載する。 2. 英語雑誌、国際学会プロシーディングスから学会員に紹介すべき論文を抽出し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 3. 国際会議への日本人参加者に対し、発表論文の文献紹介を依頼し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 4. 2020年度に見直し検討を実施した文献ガイドの運用を始める。	

1-1-4 照明年報委員会		委員会開催予定数: 3 回
委員長名: 秋月 有紀 副委員長名: 本間 睦朗 幹事名: 櫻井 将人(2021年3月まで)、高橋 良香(2021年4月より)、須藤 聡一、 望月 悦子(2021年10月まで)、小松 琢充(2021年11月より)		
事業計画	1. 2021年照明年報号の編集、校正、発行する。それにあたり、委員会3回、幹事会を2回開催する。 2. 2022年照明年報号の内容構成の検討、各章主査及び執筆者を選定する。 3. 執筆要綱、編集要綱の更新を行う。	

2. 照明に関する研究・調査・助成事業(定款第4条2号)

全国大会関連委員会

2-2 全国大会委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 原 和彦(予定) 副委員長名: 神野 雅文、小泉 正泰 幹事名: 篠田 之孝、		
事業計画	1. 2021年度大会に向けて、プログラム編成等を行う。	

2. 2022 年度大会の準備を行う。

2-2-1 全国大会実行委員会

委員会開催予定数：8 回

委員長名：神野 雅文 副委員長名：未定

- 事業計画
1. 第 54 回(2021 年度)照明学会全国大会開催に向け以下の項目を検討し、2021 年 9 月 21 日～22 日に web 開催により実施する。
 2. 大会会場、学会誌特集号、論文集、プログラム、広報等について実施運営を行う。

2-2-2 ヤングウェブフォーラム実行委員会

委員会開催予定数：1 回

委員長名：山口 秀樹

幹事名：伊藤 大輔

- 事業計画
1. ヤングウェブセッションを全国大会の一部として開催する。
 2. 若手研究者の発表の場の活性化を図る。

2-3 分科会運営委員会

委員会開催予定数：3 回

委員長名：原 和彦(予定)

幹事名：滝澤 総

- 事業計画
1. 各分科会の効率的な運営体制の構築を支援すると共に、照明普及分科会の位置付けを含め分科会体制に関する議論を進める。
 2. より多くの照明学会員が参加する分科会活動を目指し、各分科会幹事間での意見交流を通して、各分科会活性化の施策を具体化する。
 3. 全国大会での分科会シンポジウム・ミーティング、公開研究会、研究調査委員会等を実施することによって(オンライン実施も含む)、会員の活動意欲とニーズに応える活動を展開する。

2-3-1 光源・照明システム分科会

幹事会開催予定数：3 回

分科会 MTG: 1 回

幹事長名：安田 丈夫 副幹事長名：三栖 貴行

幹事名：池田 善久、石垣 雅、石堂 能成、伊藤 秀和、岩永 敏秀、大久 哲、岡本 保、北口 勝久、小池 輝夫、大久保 和明、佐藤 利文、神野 雅文、須藤 聡一、高尾 義史、高柳 正夫、橋本 篤、山形 幸彦、山科 大悟

- 事業計画
1. 2021 年度全国大会でオンライン分科会シンポジウム、及び分科会ミーティングを開催する。
 2. 公開研究会(仮 1 月)を開催する。
 3. SID 報告会(仮 7 月)、発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会(仮 1 月)を共催する。
 4. 放電学会年次大会(仮 11 月)、赤外放射応用関連学会年会(仮 2 月)を協賛する。
 5. EE 併催研究会を開催する。
 6. 研究調査委員会テーマを検討し、設立を諮る。

2-3-2 視覚・色・光環境分科会

幹事会開催予定数：3 回

分科会 MTG: 1 回

幹事長名：篠田 博之 副幹事長名：櫻井 将人、東 洋邦

幹事名：大井 尚行、大江 由紀、岡嶋 克典、加藤 未佳、木村 能子、江湖 俊介、小西 美穂、小林 茂雄、鈴木 広隆、高橋 良香、萩原 亨、野口 公喜、三木 保弘、溝上 陽子、望月 悦子、山口 秀樹、吉崎 大助

- 事業計画
1. 全国大会会期中に分科会ミーティングを開催し、2020 年度事業報告、2021 年度事業計画、その他について審議する。
 2. 分科会主催のシンポジウムを開催する。
 3. 研究調査委員会に関わる研究集会を開催する。

(A)環境制御における AI 技術の活用に関する研究調査委員会

委員会開催予定数：4 回

活動期間：2020. 4-2022. 3

委員長名：櫻井 将人

幹事名：石川 智治、小松 琢充

- 事業計画
1. 環境制御における AI 技術の課題を明らかにし、狙いの AI 技術を活用した環境制御を実現するための設計方法やシステムを検討する。
 2. 委員会活動により得られた成果を報告するため、公開研究会、ワークショップ、シンポジウム等の企画を検討する。

(B)質感と照明に関する研究調査委員会		委員会開催予定数：4回 活動期間：2020.4-2022.3
委員長名：溝上 陽子 幹事名：永井 岳大、徳永 留美		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 照明特性の質感への影響を評価する手法に用いる、照明および物体の条件やパラメータについて議論する。 2. 照明評価に有用と考えられる、質感と照明に関わる文献や事例の調査を継続し、調査結果と議論をもとに、照明特性の質感への影響を評価する手法構築に向けてのロードマップを作成する。 	

(C)災害に備えたレジリエントな屋外照明研究調査委員会		委員会開催予定数：4回 活動期間：2021.4-2023.3
委員長名：小林 茂雄 幹事名：山口 秀樹、角舘 政英		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 景観を考慮した防災照明の適用事例の収集 2. 非常時の避難誘導のための照明システムの検討 3. モデル地区を対象とした、異なるアプローチによる防災照明計画づくり 	

(D)在宅勤務時の照明環境に関する研究調査委員会		委員会開催予定数：4回 活動期間：2021.4-2023.3
委員長名：望月 悦子 幹事名：小西 美穂、三木 保弘		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅勤務時の照明環境に関する調査事例や研究成果の収集 2. 在宅勤務時の照明環境の実態調査 3. 在宅勤務時の照明環境の問題点、課題抽出と照明計画手法の検討 	

2-3-3 照明デザイン分科会		幹事会開催予定数：4回
幹事長名：面出 薫 幹事名：岩井 達弥、植野 糾、木下 史青、澤田 隆一、水馬 弘策、近田 玲子、富田 泰行、福多 佳子、松下 美紀、吉澤 望		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当分科会正副所属会員によるミーティングを開催し、今後の活動計画等について意見交換を行う。 2. 照明デザイン賞の運営・審査等をバックアップしていくと共に、照明デザイン賞をテーマとしたシンポジウムを秋に開催する。 3. 見学会WGを中心として、照明デザインの見学会開催を検討する。 4. 照明学会全国大会にて研究者等との対談を目的としたシンポジウムを開催する。 	

(A)「日本古燈器大観」とあかり文化研究調査委員会		委員会開催予定数：5回 活動期間：2019.4-2022.3
委員長名：染谷 彰 副委員長名：大谷 義彦、落合 勉 幹事名：河村 要、藤原 工、冬野 朋子、前島 正裕		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日本古燈器大観」の調査を行う。 2. あかりに関する文献データベース(近代の文献、古典籍、具体的事項)を作成する。 3. 燈火器具(発火具、灯油、蠟燭なども含む)データベースを作成する。 4. 見学会や研究会を開催する。 5. あかりシンポジウムの開催を検討する。 	

3. 照明に関する教育・普及・表彰事業(定款第4条3号)

3-1 照明普及分科会		委員会開催予定数：4回
幹事長名：中川 秀世 副幹事長名：寺部 恭介 幹事名：青木 庸好、山根 寛治、岩井 彌、田中 良昌		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関係団体と合同の「あかりの日」委員会に参画し、関連活動を実施する。 2. 2020年照明普及賞を表彰する。 3. 2020年照明普及賞受賞施設について広く一般に紹介する。 	

3-1-1 運営委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：田中 良昌	
事業計画 1. 2020年完成の優秀照明施設を照明普及賞として表彰する。	
3-1-2 企画推進委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：山根 寛治	
幹事名：青木 庸好、岩井 彌	
事業計画 1. 運営委員会と合同開催し、あかりの日行事活動を実施する。	
(A) あたらしい照明専門部会	委員会開催予定数：1回
主査：有松 孝之	
幹事名：岩井 彌	
事業計画 1. 「あたらしい照明 2020」Web版を編集の上、学会ホームページで公開し、2020年照明普及賞受賞施設の内容について紹介する。	
3-2 照明教育委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：久米 任弘	
幹事名：長田 洋 (予定)	
事業計画 1. [基礎講座] 第42期の申込受付と円滑な運営。 (主要指標) 第42期申込目標:1300名	
2. [専門講座] 第37期の円滑な運営。 (主要指標等) 第37期申込目標:300名	
3. [更新認定] 認定後5年の申込者と救済による申込者を対象に円滑な運用。 (主要指標等) 申込目標 700名 認定要件のレポート・スクリーニング:2021年8月・11月	
4. 基礎講座テキストは、2022年度の抜本改正を目指す。	
3-2-1 教育・指導委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：久米 任弘(予定)	
幹事名：長田 洋 (予定)	
事業計画 1. 基礎講座演習問題5回分・専門講座演習問題4回分の演習問題を確定しその正解の解説を作成する。	
2. 各講座の合計約2,400名分(見込)のレポート採点を、72名の教育専門員と共に担当する。	
3-2-2 照明教育「基礎講座テキスト」編集委員会	委員会開催予定数：3回 活動期間:2020.12-2022.3
委員長名：原 直也	
事業計画 1. 基礎講座テキストの内容を現在の技術水準、社会情勢等に合わせて全面的に見直す。	
2. 執筆、問題作成、確認等の運営体制を適正化し、円滑に維持管理できる体制を確立する。	
3. 新テキストが2022年から運用できるように、必要な施策を検討・実施する。	
3-3 照明プロフェッショナル資格審査委員会	委員会開催予定数：2回
委員長名：高橋 宏	
幹事名：北村 寛	
事業計画 1. 照明プロフェッショナル認定の申請者を公募し、その認定審査を行う。	
2. 委員会運営規程(審査基準)等の改訂を行う。	
3. 認定者の支援策を検討・実施する。	
3-4 表彰・助成運営企画委員会	委員会開催予定数：4回
委員長名：大澤 隆司	
幹事名：安田 丈夫	
事業計画 1. 今年度の各表彰審査結果および助成対象を確認し、理事会へ提出し審議・承認を受ける。尚、本年度より照明普及賞を照明施設賞と改め、当委員会傘下に照明普及賞(照明施設賞)審査委員会を新設する。	
2. 各表彰・助成について前年度までの審査結果および運営・審査における課題等を確認し、必要な制度の見直しを検討する。	
3. 次年度の各表彰の実施要領・応募要領等を作成し、候補を募集する。	
4. 次年度の各表彰の審査委員会構成を理事会に提案し、審査委員会を設置する。	

3-4-1 研究・教育助成課題選考委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 久米 任弘	
事業計画 1. 応募のあった研究・教育助成課題から助成対象課題を選定し、表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-2 照明学会賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 奥田 紫乃	
事業計画 1. 第 68 回(2022)照明学会賞推薦候補者の資格及び業績審査を行い、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-3 照明学会論文賞・研究奨励賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 望月 悦子	
事業計画 1. 2022 年度照明学会論文賞及び研究奨励賞を、対象論文等の審査に基づいて選出し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-4 日本照明賞審査委員会	委員会開催予定数： 3 回
委員長名： 原 直也 幹事名： 穴井 謙	
事業計画 1. 第 40 回(2022 年)日本照明賞候補について、業績を審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-5 照明技術開発賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 望月 悦子 幹事名： 宮下 智裕	
事業計画 1. 照明技術開発賞応募申請書の様式の見直しを検討する。 2. 第 20 回(2022)照明技術開発賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-6 照明デザイン賞審査委員会	委員会開催予定数： 2 回
委員長名： 未定 幹事名： 小山 憲太郎(予定)	
事業計画 1. 第 20 回(2022)照明デザイン賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。	
3-4-7 功労者表彰審査委員会	委員会開催予定数： 1回
活動期間： 2021. 1-2021. 6	
委員長名： 岩田 利枝 幹事名： 小島 修	
事業計画 1. 創立 105 周年記念事業の一環として、功労者表彰受賞者 18 名を理事会へ推薦し、総会にて報告する。	
3-4-8 照明普及賞見直し委員会	委員会開催予定数： 4 回
活動期間： 2020. 7-2021. 9	
委員長名： 北村 薫子 幹事名： 小島 修、吉澤 望	
事業報告 1. 2021 年からの新賞の実施にあたり、関連する照明普及賞分科会および表彰・助成委員会との連携を図りながら名称、組織、方法等を具体的に決定する。 2. 関連する規則・規定・細則等を策定する。 3. 新賞の募集要項・応募書類の体裁を決定し、応募用 Web ページを構築する。また、HP 等を通して告知する。 4. 新賞の企画・実施を担う委員会等に引き継ぐ。	

4. 照明に関する出版・編集・広報事業(定款第4条4号)

4-1 広報委員会

委員会開催予定数: 4 回

委員長名: 奥田 紫乃

幹事名: 本多 敦

- 事業計画
1. ホームページを最大限に活用、行事スケジュールに沿った効果的でタイムリーなアナウンスを掲載し、社会(学会外)への照明学会の広報活動を充実させる。
 2. 効果的なアナウンス提供の為、ホームページ閲覧内容の分析を実施、結果を他委員会にも展開しアナウンス内容の充実を目指す。

4-2 出版委員会

委員会開催数: 4 回

委員長名: 望月 悦子 副委員長名: 大谷 義彦

業務執行理事名: 望月 悦子

幹事名: 小松 琢充(予定)

- 事業計画
1. 新規出版物として、2021 年度終了の研究調査委員会などの技術指針、技術基準、技術規格や委員会報告書の出版是非を検討する。
 2. 出版物販売戦略を立案し、今後の出版物の発行方針、価格設定・利益について考え方を取りまとめる(出版委員会体制、外部販売、関連する各種協会へのアプローチなども含める)。
 3. 光の計測マニュアル改訂編纂委員会により「光の計測マニュアル改訂版(仮題)」の編集を進める。
 4. 委員会報告書の電子化(PDF 化)を随時行うと共に、無料公開について情報システム管理委員会とも共同して検討を進める。また、古い図書の電子化も検討する。

4-2-1 光の計測マニュアル改訂編纂委員会

委員会開催予定数: 1 回

活動期間: 2019. 4-2021. 12

委員長名: 中川 靖夫

幹事名: 大久保和明、大倉力、清水恵一、山内泰樹、伏見博之

- 事業計画
1. 原稿を集計し、出版社に引き継ぐ。

4-3 情報システム管理委員会

委員会開催予定数: 4 回

委員長名: 安田 丈夫

幹事名: 内田 暁、門馬 英一郎

- 事業計画
1. 学会の情報化技術、インターネット、データベース、情報提供サービス及び LAN システムの安全かつ効率的な管理運用法を審議し、必要に応じて管理運用法を見直す。
 2. ホームページの内容を審議し、会員サービスの向上につながる対策を審議し、必要に応じてその対策を実行する。

5. 照明に関する標準・規格事業(定款第4条5号)

5-1 学会技術規格・技術指針及び照明関連 JIS の企画運営委員会

委員会開催予定数: 4 回

委員長名: 滝澤 総

幹事名: 向 健二

- 事業計画
1. 照明関連 JIS の制定または改正の要否、及び JIS 原案作成委員会等の設置について審議する。
 2. 照明関連 JIS の改正原案作成、改正準備の進捗を管理する。
 3. 学会技術規格及び学会技術指針の制定または改訂の要否、そのための委員会の設置について審議する。

5-1-1 照明用語委員会

委員会開催予定数: 4 回

委員長名: 未定

幹事名: 未定

- 事業計画
1. 新体制の確認とスケジュール調整
 2. 改正・追加用語の確認と和訳案検討

5-1-2 照明基準関連 JIS 改正合同委員会

委員会開催予定数: 4 回

活動期間: 2019. 11-2022. 3

委員長名: 原 直也

幹事名: 加藤 未佳、江湖 俊介、向 健二

- 事業計画
1. 各 JIS の改正において共通する課題を抽出し、対応方針を統一する方向で協議する。
 2. JISZ9111、JISZ9116、JISZ9125 の改正案の内容、及び JISZ9110 の改正方針について確認、意見交換する。

5-1-3 JIS Z 9125 屋内作業場の照明基準改正原案委員会		委員会開催予定数： 6 回 活動期間： 2020. 4-2021. 3
委員長名： 原 直也 幹 事 名： 加藤 未佳、向 健二		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年度までに改正準備委員会で作成した JIS 改正素案に基づき、基準ならびに解説の改正原案を作成する。 2. 日本規格協会に改正原案を提出する。 	

5-1-4 JISZ9111 道路照明基準ならびに JIS9116 トンネル照明基準改正原案作成委員会		委員会開催予定数： 3 回 活動期間： 2020. 4-2022. 3
委員長名： 萩原 亨 幹 事 名： 京藤 伸弘、江湖 俊介		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. JIS Z 9110 と本 JIS とで重複している規定を明確にする。 2. JIS 原案を作成する。 3. JIS 原案を日本規格協会に提出する。 	

5-1-5 CIE(D4/D3)JTC13 情報共有委員会		委員会開催予定数： 4 回 活動期間： 2020. 7-2022. 12
委員長名： 鈴木 直行 幹 事 名： 西村 唯史、森山 巖興		
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021 年度も継続して JTC13 の活動状況を随時メールで情報共有を行う。 	

6. 関連団体との協力及び連携事業(定款第4条 6 号)

6-1 国際活動委員会		委員会開催予定数： 4 回
委員長名： 宮下 智裕 副委員長名： 神野 雅文 幹 事 名： 矢神 雅規(予定)、安田 丈夫		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021 年度に定期更新時期を迎える、韓国 KIIEE、豪州ニュージーランド IESANZ、およびアジアライティングコミッションの協力協定更新を推進する。 2. 2021 年度に開催予定となっている中国北京での第 13 回 ALC 大会、フランス・トゥールーズでの LS17 に関し、それぞれ ALC 委員会、LS 委員会の活動を支援する。また第 9 回 LP 大会について LP 委員会と情報共有していく。 3. コロナ禍で中断している Global Lighting Summit に参加し、他国の照明学会との国際交流および議論を継続する。 4. 下部委員会の ALC、LP、LS 各委員会の活動を支援し、今後の国際学会開催予定や国際的な照明の研究動向等を、照明学会誌や web サイト等を通じて照明学会員へ周知していく。特に学会の英文 web サイトの見直しに注力する。 	

6-1-1LS(Lighting Symposium)委員会		委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 安田 丈夫 国際組織委員： 神野 雅文		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次回 LS17 は 2021 年 11 月 8-10 日に、フランス・トゥールーズで EEDAL という国際学会と共同開催となるが、コロナ禍の影響でオンライン開催の可能性もあり、最新状況を把握しつつ、学会 web やメールマガジンを利用して会員へ情報提供を行っていく。 2. 本委員会からも LS17 に参加し、本学会の活動報告含め、学会誌に参加報告を載せる。 3. 学会 web 英文ページ見直しの一環として、過去の LS 活動状況を掲載する。 	

6-1-2Lux Pacifica 委員会		委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 高雄 元晴 幹 事 名： 未定		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. Lux Pacifica 第9回大会の開催に関する情報を国際組織委員会と引き続き密接な連携をとりながら情報収集に努める。 2. Lux Pacifica と CIE との連携について国際組織委員会を通じて引き続き情報収集を行う。 3. 国際組織委員会において Lux Pacifica によるオンラインイベントの開催について議論されているが、開催が決まった場合は IEIJ からの講師紹介等で協力する。 	

6-1-3 アジアライティングカンファレンス委員会	委員会開催予定数： 3 回
委員長名：鈴木 広隆 副委員長名：菱田 徹 幹事名：岡本 洋輔	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 第 13 回アジアランティングカンファレンス大会(北京：清華大学、2021/8/19-20)の開催について、関係国と協議し実施内容を決定する。また開催の場合、論文を募集し、大会支援を行う。 新型コロナウイルス感染症の影響で開催が延期された第 25 回アジアランティングカンファレンス組織委員会(北京)に参加する。 第 26 回アジアランティングカンファレンス組織委員会(東京の予定、日時未定)に参加する。

6-2 照明標準化戦略委員会	委員会開催数： 2 回
委員：原 和彦、滝澤 総	
業務執行理事名：滝澤 総	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 照明に関する標準化活動(JIS、IEC、CIE、ISO/TC274)について、新規情報の共有を行うと共に、関連する技術的課題や研究調査状況の共有と検討を行う。 2021 年度照明学会全国大会(オンライン)において、「CIE における国内活動セッション」を開催し、照明学会員に CIE、ISO/TC274 の活動について紹介する。 日本照明工業会の CIE 国内委員会の研究戦略方針他を盛り込んだロードマップと、照明学会の研究調査委員会のテーマを考慮に入れた標準化戦略を検討する。 UV 殺菌に関する正しい情報発信について検討する。

7. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条 7号)

7-1 名誉会員審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名：原 和彦(予定)	
幹事名：奥田 紫乃	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 名誉会員推薦者に対する審査を行い、理事会へ提出する推薦者を決定する。

7-2 財政健全化委員会	委員会開催予定数： 6 回
活動期間：2021. 7-2022. 6	
委員長名：大澤 隆司	
幹事名：安田 丈夫	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 2020 年度に改定した短期及び中長期アクションプランを見直し、より具体的で効果のある財政健全化マスタープランを立案し実行する。 支部業務の現状(管理工数及び費用)を分析し、本部を含めた業務改善計画を策定・実施する。

8. 支部

8-1 支部長会議	委員会開催予定数： 2 回
委員長名：田中 武	
幹事名：矢神 雅規(予定)	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 本会設立以来初めて経験するコロナ禍での様々な制限の中での効果的な支部活動の実例について支部間で情報共有し、各支部の取組みの成功例の水平展開を検討する。 支部間の更なる連携強化に向け、複数支部による協同行事の実現可能性を検討する。

9. 会務関係

9-1 総会	予定数： 1 回
第 10 回 定時社員総会を下記のとおり開催(Web 会議併用)する。	
日時： 2021 年6月 11 日(金) 13:00～	
会場：(一社)照明学会第1会議室 Webex による Web 会議を併用	
参加予定数 代議員 90 名	

9-2 理事会	予定数： 8 回
4・5(Web 会議)・6・7・9・11・1・3月の8回開催し、事業遂行上の必要事項について審議・決定する。	

9-3 代議員選挙管理委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名：大塚 倫生	
幹事名：大森 信哉	
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 規程に基づき代議員候補者を選出する。

9-4 役員候補者に関する選出管理委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名：岩井 彌

幹事名：大森 信哉

事業計画 1. 規程に基づき役員候補者を選出する。

9-5 経営企画委員会 理事会から諮問を受けて活動する。